最高記録の後の曇り空

2 年間の好景気が続いた後、2019 年は世界的に不安定な年となりました。2018 年の経済指標を達成することは困難であるとしても、しかしチューブ、ケーブル、ワイヤ業界ではある程度の自信の回復を感じさせる理由が多く存在しています。

2018 年に鋼管業界では新記録が達成されました。世界の鋼管生産は 3.3%増加して 1 億 7250 万トンになり、史上最高を記録しました。これに対し大型事業や政治状況に大きく影響される大口径管の生産は、前年水準をわずかに下回りました。しかし他の種類の管材においてはすべて生産増加を記録したとドイツ鋼管工業会は強調しました。

中国は市場トップを堅守

またドイツ鋼管工業会は、中国の管材製造業者は世界シェア 55%を維持し、約 9500 万トンの生産量を持って依然として市場をリードしていると報告しています。一方、EU は世界シェア 8%を維持したものの、ドイツ鋼管工業会によると、EU の鋼管生産は 1390 万トンと前年水準に留まりました。

世界の他の主要な生産地域では、好調だった前年と比較しても、さらに生産量が増加したことが報告されています。とりわけ米国からは、特にシームレス鋼管および溶接式管接手で大幅な利益の増加が記録されました。ドイツ鋼管工業会のビジネスマネージャーであるフランク・ハームズ氏は、「米国の生産量は全体で 1050 万トンから 1190 万トンへ増加」と述べています。これに対しドイツ製造業者の鋼管生産は、大口径管の生産量の落ち込みにより 310 万トンへと減少しました。

緊張関係が景況感に影をおとす

チューブ市場は、エネルギー業界、とりわけ好景気を続ける米国の石油生産の影響を受けています。またハームズ氏は、「米国、中国およびヨーロッパ間の貿易政策における緊張が景況感に悪影

wire Düsseldorf

International Wire and Cable Trade Fair
Internationale Fachmesse Draht und Kabel

Tube Düsseldorf

International Tube and Pipe Trade Fair
Internationale Rohr-Fachmesse

30 March - 03 April 2020
www.wire.de I www.tube.de

Messe Düsseldorf

Messe Düsseldorf GmbH
Postfach 10 10 06
40001 Düsseldorf
Messeplatz
40474 Düsseldorf
Germany

Telefon +49 211 4560-01
Telefax +49 211 4560-668
Internet www.messe-duesseldorf.de
E-Mail info@messe-duesseldorf.de

Geschäftsführung:
Werner M. Dornscheidt (Vorsitzender)
Hans Werner Reinhard
Wolfram N. Diener
Bernhard Stempfle
Vorsitzender des Aufsichtsrates:
Thomas Geisel

Amtsgericht Düsseldorf HRB 63
USt-IdNr. DE 119 360 948
St.Nr. 105/5830/0663

Mitgliedschaften der
Messe Düsseldorf:

ufi Member The global Association of the Exhibition Industry

AUMA Ausstellungs- und Messe-Ausschuss der Deutschen Wirtschaft

FKM – Gesellschaft zur Freiwilligen Kontrolle von Messe- und Ausstellungszahlen

Öffentliche Verkehrsmittel:
U78, U79: Messe Ost/Stockumer Kirchstr.
Bus 722: Messe-Center Verwaltung

響を与えている」と指摘しています。その他、英国の合意なき離脱、欧州、とりわけドイツのエネルギー高価格、さらには自動車産業の先行き不安などが景況感を悪化させる可能性を含んでいます。

とはいえ、エネルギー業界からの鋼管の需要は現在の水準で安定して移行するであろうとドイツ鋼管工業会は予測しています。ハームズ氏は、「自動車および機械製造業からの需要は部分的に落ち込んでいるものの、しかし自動車や機械は、鋼管、特に精密パイプ産業にとって重要なユーザー産業であることにかわりはない」と強調しています。弱含みでありながらも堅調に推移する景気は、鋼管需要を押し上げる要因になります。一方、米国など世界的に強まる保護主義の傾向は市場を歪曲する可能性があります。

インフラ投資

チューブだけでなく、ワイヤおよびケーブル製造業者が先行きに対して確信的な見方を強める背景には、主要な国々や大陸での状況が関係しています。例えば、中国においては大規模プロジェクトの実施が開始されました。中国では急激な都市化によって河川や地下水の汚染、および水不足などの問題が顕著になっています。ドイツ連邦経済エネルギー省によると、今もまだ約 1 億人の中国人が安全な飲料水を利用できない状況におかれているとのことです。同時に、水需要は 2005 年から 2030 年の間に 5000 億立方メートル以上増加すると見られています。

そのため、中国では、水を輸送・浄化する環境技術の開発が喫緊の課題となっています。そのため、インフラ整備にすでに大規模な投資が行われています。

フラッキングブーム

アメリカではフラッキングがブームとなっています。石油とガスの輸入国だった米国はいまや主要輸出国へと姿を変え、この傾向はまだまだ続く模様です。たとえば、テキサス州のある工場では 2023 年に稼働予定の 4 本目の生産ラインを導入して、生産能力を

wire Düsseldorf
International Wire and Cable Trade Fair
Internationale Fachmesse Draht und Kabel
Tube Düsseldorf
International Tube and Pipe Trade Fair
Internationale Rohr-Fachmesse
30 March - 03 April 2020
www.wire.de I www.tube.de
Messe Düsseldorf

拡大しています。したがって、米国はパイプ製品の供給業者にとっても重要な市場としてさらに発展し続けています。

アフリカ市場も重要性を増しています。豊富な石油とガス資源、多数の銅鉱山、大量のアルミニウム鉱床、地域の鉄鋼市場の成長を背景に、大きな関心がアフリカに寄せられています。

とりわけ、ブラジルではチューブ、ケーブル、ワイヤなどのコンポーネントへの需要が依然として堅調です。建設およびエネルギー部門に限らず、農業や自動車産業も大切なユーザー産業です。

曇り模様

炭素含有量やコーティングの種類を様々に変えて非合金の冷間引抜ワイヤーを生産する製造業者にとっても、2017 年と 2018 年は活況を呈する年となりました。業界の売上高だけでなく、国内外の出荷量もほぼすべての製品群で増加しました。ドイツ鉄鋼鋼線工業会（ESV）のマリオ・ベルトリング会長は、「この動向は、継続的な原料価格の高騰に加え、自動車産業、機械・プラント製造業、建設産業などのほぼすべてのユーザー業界が好況だったことに起因する」と説明しています。

しかし、雲行きが怪しくなったのは 2018 年 8 月でした。自動車産業が新しい排出ガス・燃費試験法（WLTP）の第一サイクルで問題を抱える中、生産では 31%、輸出では 34%の減少に至りました。ドイツ鉄鋼鋼線工業会（ESV）によると、この減少傾向は 2019 年第 1 四半期まで続いたとのことです。また受注高は 2018 年の第 4 四半期以降大幅に減少しています。ただ、受注残が多かったため、2018 年は量的には増加しましたが、収益はすでに減少に転じています。

課題

「自動車産業での山積する問題、自動車関税の脅威、米国の保護関税また米中の貿易紛争などにより、2018 年末に生じた懸念は今もなお残ったまま」と、ドイツ鉄鋼鋼線工業会（ESV）のマリ

wire Düsseldorf
International Wire and Cable Trade Fair
Internationale Fachmesse Draht und Kabel
Tube Düsseldorf
International Tube and Pipe Trade Fair
Internationale Rohr-Fachmesse
30 March - 03 April 2020
www.wire.de I www.tube.de
Messe Düsseldorf

オ・ベルトリング会長は説明しています。実際に自動車関連の製品群では出荷量が 20～30%減少しています。年初、まだ受注残の恩恵を受けていた機械製造およびプラントエンジニアリング業界ですが、現時点で受注高は 2 桁の減少となっています。ベルトリング会長は、「高炭素鋼線と低炭素鉄線ともに出荷量と売上高の両方で大幅に落ち込んだという結果になった」と述べています。

ドイツ鉄鋼鋼線工業会（ESV）によると、鉄鉱石およびコークス用炭などの原料価格の高騰、ならびにエネルギーや二酸化炭素並びに賃金コストの増加、さらには圧延工場の低い稼働率を背景に、今後の一次材料コスト（線材）を予想することは依然として難しいとのことです。一方、ユーザー産業（自動車および自動車サプライヤ）からは、景気停滞時期には値下げを期待するとの明確な要求が聞かれます。ベルトリング会長は、「このような厳しい状況だけでなく、米国の自動車関税の決定、および新排出ガス・燃費試験法（WLTP）の第二サイクルなど、我々の業界は経済的に予測不可能で困難な環境にあって、大きな課題に直面している」と述べています。また「圧延ワイヤ市場が回復するのは早くても第 4 四半期であろう」と予想しています。

ケーブル、リード線、ワイヤーへの需要高まる

電気・電子工業連盟（ZWEI）内のドイツケーブル・絶縁ワイヤー専門産業連盟のセバスティアン・グラーツ会長は、「巻線と自動車産業は国際的な景気動向に最も左右される。同時に技術の進展から最も利益を得られる」と述べています。ただし「中国の自動車市場の景気後退はすでに顕著になってきており、さらなるリスクに発展する可能性がある」と語っています。

しかし、完全な電気駆動あるいは部分的な電気駆動へのシフト、または車両のスマート化やユーザーの強まるマルチメディアへのニーズが功を奏し、ケーブル、リード線、およびワイヤへの需要が高まっています。

wire Düsseldorf
International Wire and Cable Trade Fair
Internationale Fachmesse Draht und Kabel
Tube Düsseldorf
International Tube and Pipe Trade Fair
Internationale Rohr-Fachmesse
30 March - 03 April 2020
www.wire.de I www.tube.de
Messe Düsseldorf

住宅およびデータケーブル、被覆ケーブル、および 1kV 電源ケーブルの分野では、産業や住宅建設部門の経済状況が良好なことを受け、市場が活性しています。グラーツ会長は、「建設部門は来年も好況が続くだろう」との観測を出していますが、しかし、景気減速が顕著になればケーブル業界にも影響が出てくる可能性が高いと慎重な見方も示しています。

確信と不安

ただし、現在、ケーブルおよびワイヤ市場は依然として堅調に推移しています。これは、ドイツ自動車市場の良好な半期の財務諸表からも見て取れます。2019 年の上半期には 180 万台を超える新車登録がありました（+ 1%）。「これは上半期の数字としてはこの 10 年間で最高記録」とドイツ自動車工業会（VDA）は強調しています。

世界的な課題はあるものの、チューブ、ケーブル、ワイヤ業界は先行きをあまり懸念する必要はないでしょう。とはいえ、当面、市場はやや不安定なまま推移するため、昨年の過去最高記録の後、業界の視界は今、少し雲に覆われている状況と言えます。

wire Düsseldorf
International Wire and Cable Trade Fair
Internationale Fachmesse Draht und Kabel
Tube Düsseldorf
International Tube and Pipe Trade Fair
Internationale Rohr-Fachmesse
30 March - 03 April 2020
www.wire.de I www.tube.de
Messe Düsseldorf

wireTubeの広報担当:

Petra Hartmann-Bresgen M.A.
Ulrike Osahon
Tel.: +49 (0)211/4560-541/-992
Fax: +49 (0)211/4560-87 541
E-Mail: HartmannP@messe-duesseldorf.de

日本国内連絡先：
(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
担当 A.ユング
〒102-0094　東京都千代田区紀尾井町4-1
ニューオータニ・ガーデンコート7F
T: 03-5210-9951
F: 03-5210-9959
jung@messe-dus.co.jp
https://wire.messe-dus.co.jp
https://tube.messe-dus.co.jp